

2022年9月1日

NHK 広報局

NHK 主催の教育コンテンツの国際コンクール 「日本賞」



2022年11月1日(火)～11月4日(金)

リアルとオンラインで“ハイブリッド開催”

■映像祭(上映会とトークセッション) 11月1日(火)～4日(金)

会場:With Harajuku Hall(東京・原宿)

世界で活躍する注目のスピーカーをお迎えし、日本賞の優秀作品を紹介しながら、教育メディアの可能性をさぐります。私たちを取り巻く社会の課題とその解決のためのヒントを探ります。(同時通訳あり。)この模様は特設サイト上でオンライン生配信を行うほか、見逃し配信でもご覧いただけます

■オンライン授賞式 11月4日(金)

各部門の賞とグランプリ日本賞の発表を行います。

■日本賞受賞作の放送 2023年春(予定)

今年度の受賞作を放送します。

日本賞公式ホームページ

<http://www.nhk.or.jp/jp-prize/>

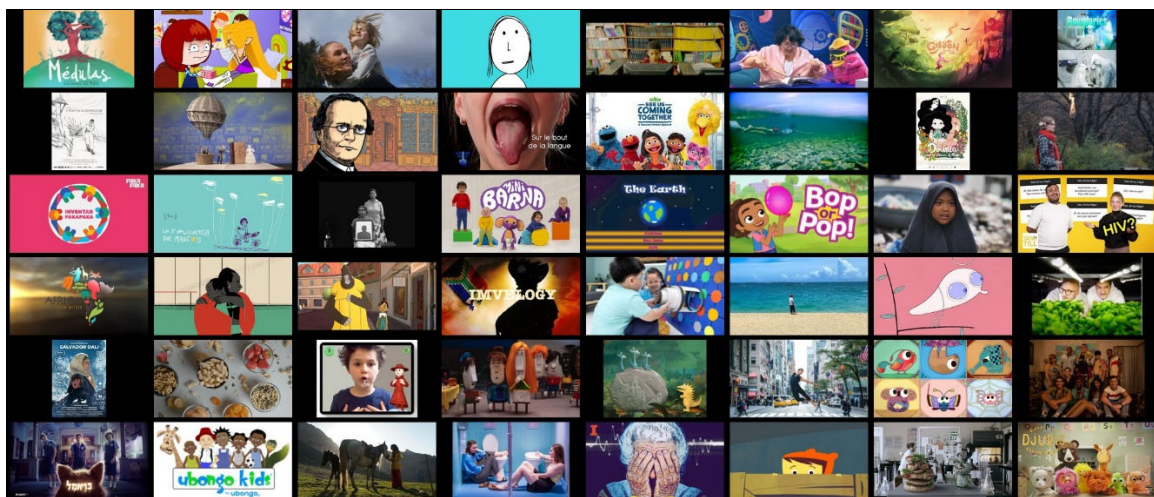
各部門の応募・審査状況

【エントリー数 353】から【ファイナリスト 51】が決定

幼児向け部門(視聴対象が0歳～6歳)	【52本】→【10本】
児童向け部門(6歳～12歳)	【94本】→【10本】
青少年向け部門(12歳～18歳)	【62本】→【10本】
一般向け部門(18歳以上)	【88本】→【10本】
デジタルメディア部門	【25本】→【5本】
企画部門	【32本】→【6本】

※応募条件は、音と映像を用いた作品で 2021 年1月1日～2022 年6月 30日までに放送・公開したものの。
 ※企画部門は、予算や機材などの制作条件が十分でない国・地域の教育に役立つテレビ教育番組の企画。

ファイナリスト作品は映像祭の期間、日本賞特設サイトでご覧いただけます。



日本賞応援ソング「ツバメ～ワールドバージョン～」を世界初披露

「ツバメ」は、いろとりどりの命が共に生きていくことを歌った NHK の SDGs テーマソングです。楽曲は人気音楽ユニット・YOASOBI が担当。5 人の子どもユニット・ミドリーズと一緒に歌い踊ります。NHK では今回、ユニセフの「世界こどもの日」(11月20日)にあわせ、JICA(国際協力機構)とセサミストリートと共同で、「ツバメ～ワールドバージョン」を制作。日本賞の応援ソングとして採用します。完成したミュージックビデオは、11月4日の日本賞授賞式で、初披露。世界に向けて子どもたちの「共に生きる」というメッセージを発信します。